



辻田 卓也(つじた たくや)氏

能勢電鉄株式会社鉄道営業課課長。1990年能勢電鉄株式会社に入社。入社後は車掌、運転士(免許取得)を経験し、人事、教育、鉄道系営業等を業務し、現在は沿線活性化に向け、ハイキング、イベント等の営業企画等を担当している。のせでんアートラインについては2013年開催、2015年開催を担当した。



梶間 千晶(かじま ちあき)氏

大阪府池田土木事務所地域支援・企画課主査、土木職。豊能地域における路や河川などのインフラの新たな利活用による地域資源創造を担当。のせでんアートラインには2017年から関わり、能勢電鉄沿線地域に魅了される。高・中学生の二男の母。息子のサッカー観戦とPTA等地元明石市の地域活動が趣味。



平田 常雄(ひらた つねお)氏

1957年能勢で生まれ、以後62年間能勢で暮らす。小中学校の統廃合をきっかけに2012年有志7名で町おこし実行委員会を立上げ、2014年にNPO法人大きな樹を設立。2017年に36年間勤めた製造業を定年退職し、けやき資料館の館長となる。けやき資料館の指定管理、ありなし珈琲の運営、ありなしの道の整備など、地域の活動に従事する。



藤村 滋弘(ふじむら しげひろ)氏

BEYOND BORDERS代表。のせでんアートライン2019総合プロデューサー。1980年、ラジオ関西入社。1988年、FM802に入社、開局に携わる。2011年、802メディアワークス代表取締役社長、802のアートプロジェクトを統括。2018年より現職、アート、音楽等の分野でプロデューサーとして活動。



大森 淳平(おおもり じゅんぺい)氏

都市計画コンサルタントを経て、2005年に(有)OM環境計画研究所を設立・代表。地域に寄り添いながらよりよい地域の未来を拓くことを使命とし、まちづくりのプランニング、事業企画立案、事業化支援などを行う。帝塚山大学非常勤講師。のせでんアートライン2019地域ブランディングプロデューサー。